

# 総務省関東総合通信局所管地域情報通信基盤整備 推進交付金事業における整備計画の事後評価について

那須町の光ファイバー網整備は、未整備の地域を総務省関東総合通信局所管の交付金を用いて実施し、未整備であった地域は、平成23年2月1日からエリア化され、町内全域が高速光インターネットサービスの利用が可能となりました。このことから、地域通信基盤整備推進交付金交付要綱により、整備計画の目標達成状況等について評価し公表します。

事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業							
所管部署	那須町役場 企画財政課							
事業の概要	事業年度	H21年度(補正)		事業完了日	平成23年1月21日			
	総事業費	693,815千円		交付金額	231,271千円			
	整備対象地域	【芦野局エリア】大字芦野、横岡、寄居、寺子、富岡、豊原、豊原甲 【伊王野局エリア】大字伊王野、大和須、梓、蓑沢、大畑、梁瀬、睦家、沼野井、稲沢、東岩崎 【那須大沢局エリアの一部】大字高久丙、寺子丙、大島						
	条件不利地域	豪雪(那須町全域) 辺地(東部および北部地域の一部) 山村(東部地域の一部)						
	事業の内容							
<p>那須町東部地域全域(芦野・伊王野地区)および北部地域の一部(大沢地区)は、ブロードバンドゼロ区域であることから、町内でも地域間の情報格差が拡大していた。平成19年1月から那須町の一部地域でNTT東日本による光ファイバーインターネットサービス「Bフレッツ」の提供が開始されたことにより、このサービスを那須町全域に広げるため、「Bフレッツ」のエリア拡大のための要望活動を行ったところ、たくさんの要望があった。そこで当該地区の情報通信格差を是正するため、町がFTTH方式により光ファイバー網を整備し、その後すでに町内の一部でサービスを開始しているNTT東日本(株)栃木支社へIRU契約により施設を貸出し、町内全域を高速通信回線によるインターネットが利用できる環境を整備した。</p> <p>また、那須町の蓑沢地区(追分)および大畑地区(木下、大ヶ谷)に携帯電話伝送路を整備し、携帯電話サービスが利用できる環境を整備した。</p>								
サービス開始日	平成23年2月1日							
サービス形態	公設民営(IRU)							
契約先	東日本電信電話株式会社							
評価および課題	整備計画時の目標		実績					
	初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末	
	整備地域の世帯数	4,671	4,671	4,671	4,671	4,671	4,671	4,671
	加入世帯数	900	3,208	1,238	1,499	1,648	1,717	2,224
	加入率(%)	19.3%	68.7%	26.5%	32.1%	35.3%	36.8%	47.6%
<p>事業の開始にあわせ広報紙や町ホームページで加入案内等周知を図ったが、住民の認知度、住民ニーズは想定よりも低かった。</p> <p>一方で、当初の事業目的であった町内における地域間の情報格差という点では、特に東部地域の観光の情報発信や商業面における利便性の向上に大きく寄与したものと考えられる。近年のスマートフォンなど携帯端末の普及により、目標の加入率には達しなかったものの、年々加入率は緩やかな増加傾向にあり、数年で目標に近い加入率が見込まれる。</p> <p>住民への周知方法が今後の課題となっているが、住民のニーズに沿った利用方法を案内するなど、引き続きホームページ等光ブロードバンドサービスの提供について加入促進の呼びかけを図っていく。</p>								